平成 25 年 12 月 10 日

各　位

会 社 名　ダイニック株式会社
代表者名　代表取締役社長　大石　義夫
（コード：３５５１、東証第１部）
問合せ先　本社企画部長　　北村　圭正
（TEL．０３－５４０２－３１３０）

子会社の事業縮小及び特別損失発生に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 12 月 10 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である台湾科楽史工業股份有限公司（以下「台湾クロス社」という。）の事業縮小について決議いたしましたので、お知らせいたします。

１．事業縮小の理由

台湾クロス社においては、平成 23 年度より債務超過の状態が続いております。背景には、中国企業との価格競争激化と為替変動など製造製品が価格競争力を失った事が大きな要因となります。この収益赤字体質から脱却するため、事業形態の見直しを行い収益改善を目指します。

２．子会社の概要(平成 24 年 12 月 31 日現在)

（１）商号	台湾科楽史工業股份有限公司
（２）所在地	台湾苗栗県苗栗市文發路 955 號
（３）代表者	董事長　卯野　明
（４）設立年月日	昭和 42 年（1967 年）11 月１日
（５）主な事業内容	各種クロスの製造販売
（６）資本金	ＮＴ＄ 140,606,400
（７）大株主	ダイニック株式会社　（持株比率：94.4%）

３．事業縮小の内容

収益改善のため、採算性の悪い製品製造事業から撤退し、生産活動を停止します。人員の整理ならびに生産設備等の処分を進め、仕入商品販売事業に特化することで、経営資源の効率化と経営基盤強化を図ります。

４．日程

平成 26 年８月 31 日を以って生産活動を停止します。

５．今後の見通し

当期の業績への影響につきましては、製品製造事業からの撤退に伴い、平成 26 年３月期に当該事業に係る資産の減損損失や退職加算金等により約５億円の特別損失が見込まれますが、個別損益、連結損益ともに平成 26 年３月期決算への影響は軽微なものとなります。

以　上